『携帯所持と生活及び学習への影響に関する調査実施』（概要）

（伊丹市立西中学校　H24.12）

（調査期日：平成２４年１１月５日　調査対象：各学年抽出２学級）
学年が進むにつれて学習成績には好ましくない影響が大きくなっています。また、携帯を所持する生徒の大半は、利用額がわかっていないことも明らかになりました。また、昨年からの啓発で、１年生は所持率が低くなりました。このことが一般的な傾向として成績アップ、及び携帯関連のトラブル事案減少につながるかどうか今後も注目します。

３　年

○携帯所持する生徒４１人　　持たない生徒　２１人　　（所持率６６．１％）
○使用料金の自覚について
　携帯所持の４１人のうちで使用料金を知っている生徒は　９人
○携帯の有無と成績の相関
　携帯持たない人の中では、８１．０％が成績良好又は優秀（※平均６０点以上）
　携帯所持の中では、４８．８％が成績良好又は優秀（※平均６０点以上）

２　年

○携帯所持する生徒３４人　　持たない生徒　３２人　　（所持率５１．５％）
○使用料金の自覚について
　　携帯所持の３４人のうちで使用料金を知っている生徒は　４人
○携帯の有無と成績の相関
　携帯持たない人の中では、６８．８％が成績良好又は優秀（※平均６０点以上）
　携帯所持の中では、５２．９％が成績良好又は優秀（※平均６０点以上）

１　年

○携帯所持する生徒２４人　　持たない生徒　４５人　　（所持率３４．８％）
○使用料金の自覚について
　携帯所持の２４人のうちで使用料金を知っている生徒は　３人
○携帯の有無と成績の相関
　携帯持たない人の中では、５３．３％が成績良好又は優秀（※平均６０点以上）
　携帯所持の中では、５０．０％が成績良好又は優秀（※平均６０点以上）

【役にたつこと】
帰宅時間を連絡する、学校の時間割・準備物・集合時間など確認できる、検索機能で調べる、家族にできない相談
【困ったこと】
迷惑メール、チェーンメール、アドレスを他人に流される、知らない人から電話がかかる、夜中に鳴る、アプリで変な内容が掲載される
【親との約束】
知らない人からの電話はでない、インターネット・アプリの取込み禁止、お風呂に持ち込まない、夜更かししない、勉強中使用しない、悪口を書き込まない、午後10時以後使用禁止、変なサイトにアクセスしない、問題発生で没収